

よかばい、須恵小

～「はじあい」と「かちゃあ」の郷の学校便り～

平成26年10月14日号

執筆 平川公徳

☆教育目標★「ふるさとを愛し、知・徳・体のバランスのとれた須恵っ子の育成」
☆教育スローガン★「須恵の郷、輝く未来へ、心は一つ」



平和と歴史と交流！ 6年生「合同修学旅行」

10月9日と10日の両日、免田小、深田小と3校で、長崎と佐賀方面に修学旅行に行ってきました。本年度は、3校すべて同じ旅程での実施でした。新たな内容として、免田小伝統の平和集会シナリオをもとに、3校で役割分担をした「平和の誓い」は、世界の平和を願い訴える心に響く内容でした。



世界を知り、命を救う機運を高める「ユニセフ集会」

10月6日に、熊本県ユニセフ協会から上村さんと埴場さんのお二人を講師としてお招きし、ユニセフ集会を行いました。アフリカの子どもたちのこと、ユニセフの活動のこと、ベットボトルキャップでワクチンを贈り命を救うことなど、実際にアフリカに行かれた体験などをもとに、わかりやすく教えていただきました。



○次回は、低学年・中学年の行事特集です。○6年生が、被災地への支援とアフリカ等への支援のために、1円玉・5円玉・10円玉募金を始めます。命を大切にするもう一つの実践です。

見て、聞いて、学んだ！5年生 「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

10月2日に、5年生が水俣の県環境センター、水俣病資料館、国立水俣病情報センターに行ってきました。語り部の方のお話や、実験を伴った環境学習、そして、日本一の環境都市を目指している水俣のことなど、多くを学んだ学習でした。



燃える授業！あ・うんの呼吸！ 「5年生の研究授業」

10月3日に、校内研修として5年生の国語「大造じいさんとガン」の研究授業がありました。担任の平富先生と9人の子どもたちが、息の合った深まりのある授業を展開しました。一人学びで、グループ学習で、高まった子どもたちの姿に感心させられました。

